

【推進会議】

- 1 開催日時 平成27年7月14日(月) 14:00~16:00
- 2 場所 議会棟予算決算委員会室
- 3 出席委員 17名

議事	意見	対策
平成26年度開催会議の報告について	特になし	
食の安全安心の確保の進捗状況と今後の取り組みについて	○市政だよりの食中毒などの記事をご家庭で読んでもらえるような取り組みを行ってはどうか。	○イラストや情報内容を工夫して読みやすい記事を掲載したい。
食育の推進の進捗状況と今後の取り組みについて	○健康づくりできます店について、市政だよりの区ごとのページで紹介するのはどうか。 ○児童育成クラブのおやつについて、地元の食材を使ったおやつの配布を市と菓子組合とで協同していくのはどうか。	○今後、掲載が可能か広報課、各区と協議予定。 ※市ホームページ等で周知している店舗及び位置情報等も市の統合型GISに反映しより利便性が増す予定。 ○各小学校の児童育成クラブの状況を調査した。 ※結果は別添のとおり。
計画の中間評価と見直しに向けてのスケジュールについて	○授業参観・懇談会等で保護者へ食育の啓発を行っている学校の割合は実績が下がってきているがなぜ減っているのか。 H24 48.5% H27 46.7% 目標値 60.0%	○保護者に対する食育の啓発方法は多様化しているが、啓発回数 の計上は授業参観・懇談会のみとしているため、実際の啓発回数との乖離を生じたもの。 このため、数値に授業参観・懇談会以外のものも含め、目標値等の再設定を行う。 【修正後】 H24 97.0% H27 98.5% 目標値 100%
その他	○健康づくりできます店で地元の飲食店で持ち帰り弁当などの店に入っていたくといいいのでは。	○9月に食品関連事業者約500店舗へ健康づくりできます店の事業内容周知及び登録勸奨通知を発送した。

【食育部会】

- 1 開催日時 平成27年10月14日(水) 10:00~12:00
- 2 場所 議会棟議運・理事会室
- 3 出席委員 9名

議 事	意 見	対 策
市民アンケートの結果について	<p>○市民アンケートの中で、調理方法(レシピ)”というのがダントツである。このような情報を得られる機会を行政の方から提供できないか。</p> <p><u>※調査報告書P86設問「あなたは食生活や食品に関してどのような情報が欲しいですか」</u></p>	<p>○市でも食生活改善推進員の行う「すこやか食生活改善講習会」のレシピ等多く保有しているので、食育のホームページで公開したい。</p>
熊本市食の安全安心食育推進計画中間評価について	<p>○97ページの“食に関心のある市民の割合”について、どの年代が下がっているというのは分かるのか。</p>	<p>○学童期、中・高校生期、青年期と若い世代が低い傾向にある。</p> <p><u>※調査報告書P99参照</u></p>
その他	意見なし	

【食の安全安心部会】

- 1 開催日時 平成27年10月15日(火) 10:00~12:00
 2 場所 ウェルパルクまもと4階会議室
 3 出席委員 11名

議 事	意 見	対 応
市民アンケートの結果について	<p>○市政だよりで「食に関する情報を毎回見る」ことが「活動に参加している」とと捉えてもよいのではないか？アンケートのとり方を変えたらどうか。</p> <p>○有機農業や無農薬栽培の生産者と直接、購入契約して食材を購入している方のように自主的にされている人も含めれば多分、活動に参加している人の実態数はアンケート結果よりもはるかに多い気がする。</p> <p>○食の安全安心に関する情報を提供する上で、市政だよりは非常に有効な媒体だ。食の安全安心の見出しを付ける等、多くの市民に読んでもらえるような紙面づくりに取り組んでもらいたい。</p> <p>○本年4月より食品表示法が施行されたが、家族経営のような零細製造業者への新表示制度の周知徹底が難しい。</p>	<p>○次期計画時にはアンケート質問項目を検討する。</p> <p>○見出しやコーナーを設けることは難しいが、見せ方を工夫した紙面造りに取り組む。</p> <p>○講習会や個別指導等、零細製造業者へのきめ細やかな指導を実施する。</p>
熊本市食の安全安心食育推進計画中間評価について	<p>○食品の安全性が高まってきていると感じる市民の割合(成果指標7)のH30目標値は50%から65%に上げるのが良い。</p> <p>それに併せて、「残留農薬」、「食品添加物」、「輸入食品」に対する不安を感じる市民の割合(成果指標1, 2, 4)も、H30目標値を50%から40%に下げるのが良い。</p>	<p>○計画見直し案作成の参考とする。</p>
その他	意見なし	